

さが未来スイッチ交付金事業 実施計画書

市町名	鹿島市	地区名	〇〇区
所属	〇〇区		
担当者職・氏名	区長・鹿島 太郎		
電話番号	****-**-****		
事業区分	区分B	地域の特定時期による類型	事前特定型
直轄・助成の別	助成方式	新規・既存の別	新規事業
事業名	〇〇公民館改築事業	事業実施主体	〇〇区

1. 実質的過疎地域への該当性

(1) 人口減少等の状況

地域名	申請地区			市全体			
	H22.10	H27.10	増減率	H22.10	H27.10	増減率	
〇〇区	人口減少の状況	965	904	-6.3%	31,575	30,408	-3.7%
	うち65歳以上人口		298		8,046	8,816	9.6%
	(65歳以上の比率)	0.0%	33.0%	33.0%	25.5%	29.0%	3.5%
	その他						

(2) 実施的過疎地域として選定した根拠

本地区は、〇〇山の南麓に位置する狭小な盆地であり、〇〇などの農業及び林業が産業の中心で、近年では〇〇の衰退等により若年層の流出が顕著である。これらのことにより、(1)のとおり、人口減少率及び65歳以上人口比率がともに市の平均を大幅に上回っている。

2. 事業実施主体の説明

区自治会は〇〇年設立、5の班で構成され、250世帯を有している。毎月定例の〇〇のほか、〇〇、〇〇などを行い、〇〇に努めている。

3. 事業概要

背景及び必要性	〇〇公民館は、〇〇年に建築され、〇〇などに(〇〇くらいの頻度で)活用されてきたが、その後〇〇のため〇〇が〇〇な状況となっている。そこで下記のとおり老朽化した箇所を修繕し、併せてバリアフリー化を施すことで、〇〇したい。	
事業内容	項目	内容
	①外壁の張替	老朽化した公民館の外壁2面を張り替え
	②玄関のバリアフリー化	玄関アプローチにスロープと手摺りを設置
	③備品購入	テーブル、椅子等の購入

4. 利活用の現況・見込み

事業前		事業後
年間延べ利用回数 150回 (10年前の3/4程度)		基本的な利用スタイルは変わらないが、利用者が使いやすく、快適に過ごすことができるようになることから、利用回数の低下傾向に歯止めがかかり、最終的に10%程度の延べ利用回数の増を見込んでいる。
平日(月～金)	夕方など月のべ5回程度〇〇(〇人程度)が〇〇するなどして使用	
土・日	土曜日に毎週〇〇(〇人程度)が〇〇するなどして使用。日曜日は月1回の班長会(参集〇〇人)のほか不定期に〇〇などで月数回使用あり	

様式4 区分B・事前特定型

さが未来スイッチ交付金事業実施計画書

市町名	鹿島市	地区名	〇〇区	事業区分	区分B	事業名	〇〇公民館改築事業
				類型	事前特定型		

5. 事業費、収支計画及び交付金申請額 (単位：円)

項目	内容	規格等	単価	数量	金額	備考
①外壁の張替	設計・監理業務		100,000	1	100,000	
①外壁の張替	張替工事費	A面	150,000	1	150,000	
①外壁の張替	張替工事費	B面	200,000	1	200,000	
②玄関のバリアフリー化	スロープ工事		200,000	1	200,000	
②玄関のバリアフリー化	手摺りの設置		50,000	1	50,000	
③備品購入	テーブル購入	メーカー型番	19,000	3	57,000	
③備品購入	椅子購入	メーカー型番	9,800	6	58,800	
③備品購入	プリンター購入	メーカー型番	14,800	1	14,800	
	計				830,600	
	消費税				66,448	
支出計(総事業費)					897,048	うち7割補助、3割自己負担(補助の上限は250万)

記載例を参考に、必要な経費を記載し、工事の見積書等を添付してください。

6. 補助率

補助対象経費	897,048
負担内訳	
県交付金	358,000
市町負担額	359,000
地区負担額	180,048



7. 交付申請額

358,000 円

【注意】  
この交付申請額の金額は県交付金の額を記載するようになりますが、実際交付されるのは市の補助金を加えた額になります。

8. 今後のスケジュール(平成30年度)

時期	内容	時期	内容
H30.4月	交付決定(市→地域)、事業開始		
H30.6月	設計		
H30.7月	着工		
H30.8月	補修工事完了		
H30.9月	バリアフリー化工事完了		
H30.10月	実績報告(地域→市)		

事業の具体的なスケジュール(想定で構いません)の記載をしてください。

市町名	鹿島市	地区名	〇〇区	事業区分	区分B	事業名	〇〇公民館改築事業
				類型	事前特定型		

9. **位置図** (市町全体の中の位置がわかるものと、地域が面的にわかるもの(市町の面積によっては兼ねてよい))

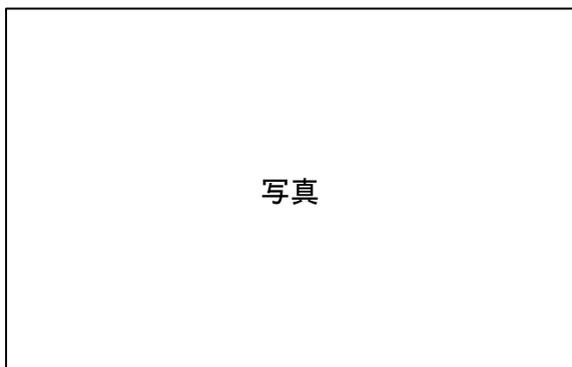
**この書類は企画財政課にて作成しますので、提出不要です**

様式4 区分B・事前特定型

さが未来スイッチ交付金事業実施計画書

市町名	鹿島市	地区名	〇〇区	事業区分	区分B	事業名	〇〇公民館改築事業
				類型	事前特定型		

10. 写真 (改修対象とする公民館、入替前の祭り道具、備品の設置予定箇所など)



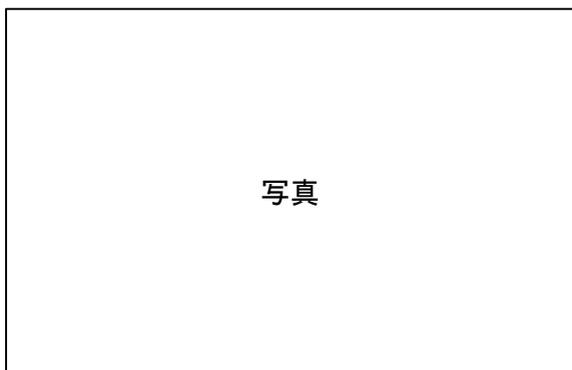
写真

↑ (写真の様子を説明してください)



写真

↑ (写真の様子を説明してください)



写真

↑ (写真の様子を説明してください)



写真

↑ (写真の様子を説明してください)



写真

↑ (写真の様子を説明してください)



写真

↑ (写真の様子を説明してください)



写真

↑ (写真の様子を説明してください)



写真

↑ (写真の様子を説明してください)

様式4 区分B・事前特定型

さが未来スイッチ交付金事業実施計画書

市町名	鹿島市	地区名	〇〇区	事業区分	区分B	事業名	〇〇公民館改築事業
				類型	事前特定型		

《チェックリスト》 以下の各要件をみたすことを確認の上、左欄に○△×を記入

項目		申請者	審査者
実質的過疎地域への該当性	市町（合併前の市町村含む）の全域を1つの地域としていないか	○	
	申請地域の人口増減率は、マイナスであるか	○	
事業実施主体	住民で構成された団体、あるいは住民の総意を反映した活動を行っている団体であるか。	○	
事業概要・利活用関係 <small>（区分B・事前特定型）</small>	事業に見合う効果が見込まれるか	○	
事業費	区分Bの趣旨と無関係な経費が計上されていないか （例）ソフト事業…本区分では×（区分Aの要件に該当すれば区分A）	○	
補助率	本交付金の申請額は、市町の負担額を超えていないか。	○	
市単独事業	国や県等の補助事業ではないか。	○	
計算チェック	総事業費、補助率及び交付申請額に矛盾はないか	○	
スケジュール	スケジュールは実行可能なプランとなっているか	○	